



# Kofax TotalAgility

## レポート ビュー

バージョン: 7.11.0

日付: 2022-12-30

**KOFAX**

© 2022 Kofax. All rights reserved.

Kofax is a trademark of Kofax, Inc., registered in the U.S. and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners. No part of this publication may be reproduced, stored, or transmitted in any form without the prior written permission of Kofax.

# 目次

序文.....	5
TotalAgility ドキュメント.....	5
完全なドキュメント セット.....	5
オフライン ドキュメント.....	8
トレーニング.....	11
Kofax 製品のヘルプの入手.....	11
<b>第 1 章：概要.....</b>	<b>12</b>
<b>第 2 章：カテゴリ監査 - ランタイム.....</b>	<b>13</b>
v_batch_audit (Kofax Capture バッチ サマリー).....	13
v_doc_audit.....	13
v_page_audit.....	15
v_page_audit_compare.....	16
v_batch_completion.....	16
v_op_audit.....	17
v_tsf_user_perf.....	18
v_tsf_user_perf_by_mod.....	18
<b>第 3 章：カテゴリ運用パフォーマンス - 全般.....</b>	<b>20</b>
v_batch_session.....	20
v_doc_session (各種のレポート タイプ).....	21
<b>第 4 章：カテゴリ運用パフォーマンス - システム パフォーマンス.....</b>	<b>22</b>
v_pages_scanned (Kofax Capture スキャンされたページ).....	22
v_tsf_class_vs_review (US-CRA01).....	22
v_field_acc (US-CRA04).....	23
v_field_confidence (US-CRA05).....	24
v_tsf_statistics.....	24
v_recog_acc_by_batch (バッチ別の Kofax Transformation Modules の認識精度).....	25
v_recog_acc_grouped (グループ化された Kofax Transformation Modules の認識精度).....	26
v_recog_timing_by_batch (バッチ別の Kofax Transformation Modules の認識タイミング).....	26
v_doc_volume_by_batch (バッチ別の Kofax Transformation Modules のドキュメント ボ リウム).....	27
v_doc_volume_grouped (グループ化された Kofax Transformation Modules のドキュメント ボリューム).....	27
v_recog_acc_by_field (フィールド別の Kofax Transformation Modules の認識精度).....	28
v_recog_timing_grouped (Kofax Transformation Modules のドキュメント認識タイミング).....	29

v_recog_acc_by_batch_grouped (グループ化された Kofax Transformation Modules の認識精度).....	29
v_field_recog_acc_grouped (グループ化された Kofax Transformation Modules のフィールド認識精度).....	30
v_tsf_class_acc.....	31
v_tsf_sep_acc_by_batch_class.....	31
v_tsf_extr_acc_grouped.....	32
v_sla_monitoring.....	33
v_sla_monitoring_bf.....	33
<b>第 5 章 : カテゴリ運用パフォーマンス - オペレータ.....</b>	<b>35</b>
v_op_prod_by_mod_details (US-WrkMgt03、US-WrkMgt05).....	35
v_op_prod_by_batch_summary (US-WrkMgt04).....	35
<b>第 6 章 : サンプル レポート クエリ.....</b>	<b>37</b>
バッチ監査.....	38
Kofax Transformation Modules ユーザー パフォーマンス.....	38
モジュールあたりの Kofax Transformation Modules ユーザー パフォーマンス.....	39
モジュールの生産性.....	39
システム スループット.....	40
オペレータの生産性の概要.....	40
Kofax Transformation Modules モジュールのパフォーマンス.....	41
Kofax Transformation Modules のサーバー パフォーマンス.....	41
スキャンされたページ.....	42
Kofax Transformation Modules 日次統計.....	42
月別の Kofax Transformation Modules の認識タイミング.....	43
日別の Kofax Transformation Modules の認識タイミング.....	43
月別の Kofax Transformation Modules の認識精度.....	43
日別の Kofax Transformation Modules の認識精度.....	44
月別の Kofax Transformation Modules のフィールド認識精度.....	44
日別の Kofax Transformation Modules のフィールド認識精度.....	45
月別の Kofax Transformation Modules のドキュメント分類精度.....	45
Kofax Transformation Modules のドキュメント分割精度.....	46
月別の Kofax Transformation Modules の抽出精度と信頼度.....	46
日別の Kofax Transformation Modules 抽出精度と信頼度.....	47
モジュール別のオペレータの生産性の概要.....	48
誤って分類された Kofax Transformation Modules のドキュメント タイプ.....	48

# 序文

このガイドでは、Kofax Reporting に用意されているサンプル ビューについて説明します。

## TotalAgility ドキュメント

オンラインで完全なドキュメント セットにアクセスするには、[Kofax TotalAgility Documentation](#) ページを参照してください。

製品のインストール済みバージョンのオンライン ヘルプを起動するには、アプリケーションの [ヘルプ] アイコンをクリックします。

**i** TotalAgility 7.11.0 を以前のバージョンからアップグレードするときに、Workspace ヘルプをオンラインで表示するには、[システム Workspace パッケージのインポート] チェック ボックスが選択されていることを確認してください。選択されていない場合は、TotalAgility Workspace パッケージから WorkspaceHeader フォームをインポートする必要があります。

Kofax TotalAgility ドキュメントには、オンラインおよび[オフライン モード](#)でアクセスできます。

## 完全なドキュメント セット

TotalAgility ドキュメントの完全なセットには、次の項目が含まれています。

ガイド/ヘルプ	説明
管理者ガイド	TotalAgility インストールの構成と保守を担当する管理者向けの情報を提供します。
<b>API</b> ドキュメント	非推奨のメソッドを除く対応 API の詳細、各サービスの対応メソッド一覧、必須フィールド、フィールドタイプ、列挙型を含むすべての入出力、メソッドに関する特別な情報、いくつかのコーディング例、使用される概念の背後にある詳細が含まれています。
アーキテクチャ ガイド	オンプレミス、オンプレミス マルチテナンシー、および Azure 環境へのさまざまな展開を含む、TotalAgility アーキテクチャの概要について説明します。
ベスト プラクティス ガイド	TotalAgility を使用する場合に、パフォーマンス、コスト、メンテナンス、可用性、およびセキュリティを改善するためベスト プラクティスについて説明します。

ガイド/ヘルプ	説明
構成ユーティリティ ガイド	構成ユーティリティを使用して、さまざまなインストールおよび展開の種類さまざまな構成ファイルの設定を更新する手順について説明します。
<b>Designer</b> ヘルプ	TotalAgility を使用した、ビジネス ジョブとケースの設計、リソースの割り当て、フォームの作成、外部アプリケーションとの結合などに関する詳細を提供します。
機能ガイド	TotalAgility の機能の概要を示します。
インストール ガイド	TotalAgility をインストールし、他の製品と統合する方法について説明します。
統合サーバー インストール ガイド	TotalAgility 統合サーバーをインストールし、他の製品と統合する方法について説明します。
オンプレミス マルチテナント インストール ガイド	TotalAgility オンプレミス マルチテナント システムのインストールと構成について説明します。
前提条件ガイド	TotalAgility をインストールするためのシステム要件、前提条件ユーティリティの実行手順、さまざまなインストール タイプに応じたソフトウェア チェックリストが含まれています。
リリース ノート	TotalAgility 7.11.0 での新機能と拡張機能、および動作の変更に関する重要な詳細を含めます。また、このバージョンの TotalAgility の既知の問題と解決済みの問題も示します。
レポート テーブル	TotalAgility の Capture クライアント アクティビティに関連する情報を格納する Kofax Reporting データ ウェアハウスのディメンション テーブルとファクト テーブルについて説明します。
レポート ビュー	Kofax Reporting に用意されているサンプル ビューについて説明します。
<b>Analytics</b> の一覧表	Kofax Analytics for TotalAgility で使用される TotalAgility のテーブルとフィールドについて説明します。
テナント管理システム ヘルプ	TotalAgility オンプレミス マルチテナント システムを使用してテナントを作成および管理する方法について説明します。
テナント管理システム インストール ガイド	TotalAgility テナント管理システムのインストール手順を提供します。
<b>TotalAgility</b> アプリのヘルプ	<p>トレーニングをほとんど受けていない、またはまったく受けていないシチズン デベロッパーがワークフローを構成し、項目をキャプチャできるようにするための一連のアプリケーションが記載されています。TotalAgility Apps には、次のアプリケーションがカプセル化されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ビジネス データ</li> <li>• Quick Capture</li> <li>• Quick Classification</li> <li>• Quick RPA</li> <li>• Quick Rules</li> <li>• Quick Skins</li> <li>• Quick Workflow</li> </ul>

ガイド/ヘルプ	説明
<b>Web Capture</b> コントロール ヘルプ	Web Capture コントロールを使用した、複数ページのドキュメントの作成、新しいフォルダでの新しいドキュメントの作成、誤ってスキャンされたページの削除などに関する詳細を提供します。また、Web Capture コントロール ツールバーで使用可能なボタンについても説明します。
<b>Workspace</b> ヘルプ	TotalAgility を使用した、ビジネス ジョブとケースの設計、リソースの割り当て、フォームの作成、外部アプリケーションとの結合などに関する詳細を提供します。
その他のドキュメント	
キャプチャ クライアント	TotalAgility でキャプチャ アクティビティを使用するためのヘルプを提供します。
デバイス ヘルプ	TotalAgility に接続されたデバイスを管理するための詳細を提供します。
<b>TotalAgility</b> のエクスポート コネクタ	エクスポート コネクタを管理し、ドキュメント タイプのエクスポート コネクタを設定する手順について説明します。
<b>KC/KTM Converter (KC/KTM コンバータ)</b>	TotalAgility で使用できるように、Kofax Capture および Kofax Transformation Modules プロジェクトを正しい形式に変換する方法について説明します。
<b>Kofax .NET Restful Web Service API for Device Client (デバイス クライアント用 Kofax .NET Restful Web サービス API)</b>	デバイス クライアント用の Kofax .NET Restful Web サービス API のドキュメントを提供します。
<b>Kofax .NET Legacy API for Device Client (デバイス クライアント用 Kofax .NET レガシー API)</b>	Kofax デバイス クライアント用の .NET レガシー API のドキュメントを提供します。
<b>Message Connector</b>	Kofax Message Connector を構成して使用する方法について説明します。
<b>MFP スタート バック スタート ガイド</b>	TotalAgility を使用して MFP スタート バックをインポートして処理する方法について説明します。
<b>MFP Administrator Guides (MFP 管理者ガイド)</b>	TotalAgility で動作するように MFP デバイスを準備する方法を説明します。
<b>MFP Web Services Connector SDK Developer's Guide (MFP Web サービス コネクタ SDK 開発者ガイド)</b>	MFP Web Services Connector Software Developer Kit (SDK) を使用して入力を開発するための概要と手順を提供します。このガイドとともに、SDK は Web サービスのドキュメントを提供します。
<b>Repository Browser</b>	Repository Browser を使用して、一連のフォルダとドキュメントの抽出結果を表示する方法について説明します。
<b>Search and Matching Server</b>	リモート サイトにある大量のデータに対するさまざまな Kofax アプリケーションからの検索要求を処理する Kofax Search and Matching Server のドキュメントを提供します。
<b>Transformation Designer</b>	Transformation Designer を使用して、ドキュメントの処理に必要なすべての情報を含むプロジェクトを設定、保存、およびテストする方法について説明します。
<b>Transformation Designer Scripting (Transformation Designer スクリプト)</b>	WinWrap Basic Editor の概要と、利用可能なスクリプト イベントの概要を提供します。

ガイド/ヘルプ	説明
<b>XDoc Browser</b>	XDoc Browser (TotalAgility で使用されるドキュメント表現への直接アクセスを提供するプログラム) の使用に関するヘルプを提供します。XDoc Browser を使用すると、XDoc を開いて参照イメージとともに表示し、テスト、デモンストレーション、およびデバッグの目的で使用できます。

## オフライン ドキュメント

オフラインのドキュメントが必要な場合は、[Kofax フルフィルメント サイト](#)からドキュメントをダウンロードできます。言語ごとに、個別のドキュメント パッケージを圧縮ファイルとしてダウンロードできます (英語は TotalAgility Documentation\_7.11.0\_EN.zip、フランス語は TotalAgility Documentation\_7.11.0\_FR.zip など)。

英語と日本語の .zip ファイルには、help と print の両方のフォルダが含まれています。print フォルダには、インストール ガイドや管理者ガイドなどの PDF ガイドが含まれています。他の言語の .zip ファイルには、限定されたローカライズされたファイルのセットが含まれています。

次の手順は、英語の TotalAgility ドキュメントにオフラインでアクセスする方法を示しています。

1. Kofax フルフィルメント サイトから、英語などの該当する言語の documentation.zip ファイルをダウンロードします。
2. 圧縮されたドキュメント ファイルの内容をローカル マシンに抽出します。
3. TotalAgility 製品インストール ファイルの Agility.Server.Web\Help フォルダ内に、目的の言語のフォルダを作成します。たとえば、英語版の TotalAgility ドキュメントにオフラインでアクセスするには、次のように EN フォルダを作成します。

**i** 分散環境では、Web サーバーでファイルをコピーし、アプリケーション サーバーおよび Web サーバーで Web.config の変更を適用します。

フォルダの内容をコピーします	内容をフォルダに貼り付けます
Designer	\\TotalAgilityInstall\Agility.Server.Web\Help \TotalAgility_designer\EN  <b>i</b> TotalAgility インストーラによって、Help フォルダ内に TotalAgility_designer フォルダと API フォルダが作成されません。Workspace や TotalAgilityApps など、その他のフォルダを手動で作成してから、それぞれのフォルダに内容をコピーする必要があります。
デバイス	\\TotalAgilityInstall\Agility.Server.Web\bin \Administrative\Help\Devices\EN
DocumentConverter	\\Kofax\Document Converter\web\en\WebHelp
ExportConnector	\\TotalAgilityInstall\Agility.Server.Web\Help \ExportConnector_help\EN
KCKTM_Converter	<%ProgramData%>\Kofax\Transformation\en_US\help \KCKTM_Converter
MessageConnector	\\Kofax\KIC-ED\MC\web\en\WebHelp



フォルダの内容をコピーします	内容をフォルダに貼り付けます
Repository Browser	\\TotalAgilityInstall\Agility.Server.Web\Help \RepositoryBrowser\EN
SDK_Documentation	\\TotalAgilityInstall\Agility.Server.Web\Help\API \EN
TenantManagementSystem	\\TotalAgilityInstall \Agility.Server.Web.TenantManagement \TenantManagement\Help\TenantManagementSystem\EN
TotalAgilityApps	\\TotalAgilityInstall\Agility.Server.Web\Help \TotalAgilityApps\EN
TransformationDesigner	<%ProgramData%>\Kofax\Transformation\en_US\help \TransformationDesigner
WebCaptureControl	\\TotalAgilityInstall\Agility.Server.Web\Help \WebCaptureControl\EN
Workspace	\\TotalAgilityInstall\Agility.Server.Web\Help \Workspace\EN
XDocBrowser	<%ProgramData%>\Kofax\Transformation\en_US\help \XDocBrowser
CaptureClient 内のアクティビティ フォルダ 例: DocumentReviewActivity	\\TotalAgilityInstall\Agility.Server.Web\Forms \Controls\Capture\Help\DocumentReviewActivity\EN

## 4. インストール フォルダに移動します。

このヘルプを使用するには、	次の手順を実行します。
<ul style="list-style-type: none"> <li>• TotalAgility Designer</li> <li>• デバイス</li> <li>• Transformation Designer</li> <li>• XDoc Browser</li> <li>• KC_KTM Converter</li> </ul>	<p>a. テキスト エディタで、次の場所にある TotalAgility Web.config を開きます。</p> <pre>\\TotalAgilityInstall\Agility.Server.Web</pre> <p>b. &lt;appSettings&gt; セクションを見つけ、キー値から <code>http://docshield.kofax.com/KTA</code> を削除します。&lt;add key="OnlineHelpURL" value="http://docshield.kofax.com/KTA"/&gt;。</p>
TotalAgility Export Connector	<p>a. テキスト エディタで、次の場所にある Agility.Server.ExportConnector.exe.config を開きます。</p> <pre>\\TotalAgilityInstall\Agility.Server.Web\bin</pre> <p>b. &lt;appSettings&gt; セクションを見つけ、キー値から <code>http://docshield.kofax.com/KTA</code> を削除します。&lt;add key="OnlineHelpURL" value="http://docshield.kofax.com/KTA"/&gt;。</p> <p>または、構成ユーティリティ (TotalAgility 製品インストール ファイルの <code>\\TotalAgilityInstall\Utilities\ConfigurationUtility</code> から入手可能) を実行し、OnlinehelpURL 設定からオンライン ヘルプの URL を削除します。</p> <div style="border: 1px solid #add8e6; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>i</b> Transformation Designer、XDoc Browser、KC_KTM コンバータのヘルプの場合は、TotalAgility が Transformation Designer にアクティブに接続されていることを確認します。TotalAgility を Transformation Designer に接続するには、Transformation Designer にログインして、[ファイル]&gt; [接続] をクリックして接続パスを指定します。</p> </div>
TotalAgility Message Connector	<p>a. テキスト エディタで、次の場所にある configuration.xml を開きます。</p> <pre>\\Kofax\KIC-ED\MC\web</pre> <p>b. &lt;OnlineHelp&gt;1&lt;/OnlineHelp&gt; セクションを見つけ、1 を 0 に置き換えます。</p>
TotalAgility ドキュメント コンバータ	<p>a. テキスト エディタで、次の場所にある configuration.xml を開きます。</p> <pre>\\Kofax\Document Converter\web</pre> <p>b. &lt;OnlineHelp&gt;1&lt;/OnlineHelp&gt; セクションを見つけ、1 を 0 に置き換えます。</p>

## 5. 構成ファイルを保存して閉じます。

[ヘルプ] アイコンをクリックすると、インストールされている製品のヘルプが起動されます。

## トレーニング

Kofax は、製品を最大限に活用するために役立つクラスルーム トレーニングおよびオンライン トレーニングを提供しています。トレーニング コースとスケジュールの詳細については、Kofax の Web サイトにある [Kofax Education Portal](#) (Kofax エデュケーション ポータル) にアクセスしてください。

## Kofax 製品のヘルプの入手

[[Kofax Knowledge Base \(Kofax ナレッジベース\)](#)] リポジトリにある記事の内容は定期的に更新され、Kofax 製品の最新情報について参照できます。製品に関してご不明の点がある場合は、Knowledge Base (ナレッジベース) で情報を検索することをお勧めします。

[Kofax Knowledge Base] にアクセスするには、次の手順を実行します。

1. [Kofax Web サイト](#) のホーム ページに移動して、[サポート] を選択します。
2. [サポート] ページが表示されたら、[カスタマーサポート] > [ナレッジベース] を選択します。

**i** [Kofax Knowledge Base] は Google Chrome、Mozilla Firefox または Microsoft Edge 向けに最適化されています。

[Kofax Knowledge Base] は以下の内容を提供します。

- 強力な検索機能で必要な情報をすぐに見つけることができます。  
[**Search (検索)**] ボックスに目的の語句を入力し、検索アイコンをクリックしてください。
- 製品情報、構成の詳細、リリース情報などのドキュメント。  
[Kofax Knowledge Base] のホームページをスクロールして、製品ファミリーを見つけます。目的の製品ファミリー名をクリックして、関連記事の一覧を表示します。一部の製品ファミリーの場合は、関連記事を表示するために Kofax Portal (Kofax ポータル) の有効なログイン情報を入力する必要があります。

ナレッジベースのホーム ページから、次の操作を実行できます。

- Kofax Community (Kofax コミュニティ) へのアクセス (全カスタマー)。  
ページ上部の [**Community (コミュニティ)**] リンクをクリックします。
- Kofax Customer Portal (Kofax カスタマー ポータル) へのアクセス (一部のカスタマーのみ)。  
ページ上部の [**Support (サポート)**] リンクをクリックします。[Customer & Partner Portals Overview (カスタマーとパートナー ポータル概要)] が表示されたら、[**Log in to the Customer Portal (カスタマー ポータルにログイン)**] をクリックします。
- Kofax Partner Portal (Kofax パートナー ポータル) へのアクセス (一部のパートナーのみ)。  
ページ上部の [**Support**] リンクをクリックします。[Customer & Partner Portals Overview] が表示されたら、[**Log in to the Partner Portal (パートナー ポータルにログイン)**] をクリックします。
- Kofax サポート コミットメント、ライフサイクル ポリシー、電子フルフィルメントの詳細、セルフサービス ツールへのアクセス。  
[**General Support (一般サポート)**] セクションに移動して、[**Support Details (サポートの詳細)**] をクリックし適切なタブを選択します。

## 第 1 章

# 概要

Kofax Reporting には、カスタム レポートのベースとして使用可能なサンプル ビューが用意されています。サンプル ビューには、説明内に既存のレポート タイプの名前が含まれています。

ビューの「プライマリ キー」の一部である列には、下線が付いています。

各テーブルの詳細については、Kofax TotalAgility ReportingTables\_EN.pdf. を参照してください。

レポート作成者には、データベースの kfx\_reader または kfx\_advanced\_reader ロールを付与する必要があります。どちらのロールを付与した場合でも、レポート作成者は、ビューからクエリを簡単にコピーし、変更して、レポート クエリとしてテストできます。

## 第 2 章

# カテゴリ監査 - ランタイム

この章では、監査ランタイムビューについて説明します。

## v\_batch\_audit (Kofax Capture バッチ サマリー)

このビューの情報を使用して、Kofax Capture Standard Reporting と Batch Summary レポートを置き換えることができます。このレポートには、バッチ処理のパフォーマンスの概要が含まれます。

ビューには、完了したバッチごとに 1 つのレコードが保持されます。

レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

列	説明
batch_id	一意のバッチ ID
batch_name	バッチ名
create_date_time	バッチ作成日時 (UTC) (秒単位)
create_date_key	create_date_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
create_time_key	create_date_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
batch_class	バッチ クラス名
processing_time	合計処理時間 (秒単位)
end_to_end_time	エンドツーエンドのバッチ処理の合計時間 (秒単位)
docs	ドキュメント数
pages	ページ数

## v\_doc\_audit

このビューの情報を使用して、Kofax Capture Standard Reporting とドキュメント サマリー レポートを置き換えることができます。このレポートには、ドキュメント処理のパフォーマンスの概要が含まれます。

ビューには、完了したドキュメントごとに 1 つのレコードが保持されます。

レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

列	説明
batch_name	バッチ名
doc_id	一意のドキュメント ID
event_time	イベント発生日時 (UTC) (秒単位)
date_key	event_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	event_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
sequence_num	セッション内のイベント番号 (連番)
action_name	イベントの説明
action_id	イベント ID
is_interactive	0: 自動イベント、1: インタラクティブ イベント
user_logon_name	ユーザー名
station_name	ステーション名
mod_name	モジュール名
machine_name	マシン名
export_mod	関連するエクスポート コネクタ (イベント エクスポート用)
reject_note	リジェクト理由のメモ (ドキュメントのリジェクト イベント用)

必要に応じて、このビューに次のイベント タイプを含めることができます。

イベント ID	イベントの説明
20001	作成されたドキュメント (KFS)。
20002	ドキュメントの移動
20003	ドキュメントの削除
20004	ドキュメントのエクスポート
20005	分割によるドキュメントの作成
20006	マージによるドキュメントの削除
20007	ドキュメントのリジェクト
20008	ドキュメントのリジェクト解除
20009	提案クラスの変更
20010	提案クラスの受け入れ
20011	信用クラスの変更。
20012	フォーム タイプの変更
20013	ドキュメントのコピー
20014	分割によるドキュメントのページの欠損
20015	マージによるドキュメントのページの増加
20016	作成されたドキュメント (Kofax Capture)

イベント ID	イベントの説明
20018	バッチからのドキュメントの移動
20019	バッチへのドキュメントの移動
20020	ドキュメント名の変更
20021	ドキュメントの問題の無効化
20022	ドキュメント問題の回復
20023	ドキュメントシステムの分類
20024	ドキュメント間でのページの移動
20025	キャプチャの完了

## v\_page\_audit

このビューの情報には、ページ処理のパフォーマンスの概要が表示されます。ビューには、完了したドキュメントのページごとに1つのレコードが保持されます。

レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

列	説明
batch_name	バッチ名
page_id	一意のページ ID
event_time	イベント発生日時 (UTC) (秒単位)
sequence_num	セッション内のイベント番号 (連番)
action_id	イベント ID
action_name	イベントの説明
is_interactive	0: 自動イベント、1: インタラクティブ イベント
user_logon_name	ユーザー名
site_name	サイト名
station_name	ステーション名またはスキャナ名 (KFS ページ作成イベント用)
mod_name	モジュール名
machine_name	マシン名
reject_note	リジェクト理由のメモ (ページのリジェクト イベント用)

必要に応じて、このビューに次のイベント タイプを含めることができます。

イベント ID	イベントの説明
10001	ページ スキャン (Kofax Capture)
10002	ページ 移動
10003	ページ 削除

イベント ID	イベントの説明
10004	ページ エクスポート
10007	ページ置換
10008	ページ コピー
10009	ページ回転
10010	ページ リジェクト
10011	ページ リジェクト解除
10012	ページ リダクション (KFS)
10013	ページ スキャン (KFS)
10014	ページ注釈 (KFS)
10015	バッチからのページの移動
10016	バッチへのページの移動
10017	ページの注釈の削除
10019	ページのリダクション

## v\_page\_audit\_compare

このビューには、スキャン、エクスポート、および削除されたページの数バッチごとに表示されま  
す。ビューには、完了したバッチごとに1つのレコードが含まれます。

列	説明
full_date	エクスポート日時 (UTC) (秒単位)
date_key	full_date に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	full_date に一致する time_dim レコードへの外部キー
batch_key	一意のバッチ キー、batch_dim への外部キー
batch_id	Kofax Capture からの一意のバッチ ID
batch_name	バッチ名
pages_scanned	スキャンされたページ数
pages_deleted	削除されたページ数
pages_exported	エクスポートされたページ数

## v\_batch\_completion

このビューには、すべてのバッチの現在のステータスが表示されます。



列	説明
create_time	バッチ作成日時 (UTC) (秒単位)
create_date_key	create_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
create_time_key	create_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
batch_name	バッチ名
batch_id	Kofax Capture からの一意のバッチ ID
is_deleted	0: 削除されていない、1: 削除済み
numeric_state	バッチの状態
mod_name	バッチを処理した最後のモジュール
last_proc_time	最終処理時間 (UTC) (秒単位)
last_proc_date_key	last_proc_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
last_proc_time_key	last_proc_time に一致する time_dim レコードへの外部キー

## v\_op\_audit

このビューには、インタラクティブ バッチ セッションの開始と終了に関する情報が表示されます。インタラクティブなバッチ オープン イベントまたはバッチ クローズ イベントごとに 1 つのレコードが含まれます。

列	説明
user_logon_name	オペレータ名
batch_name	バッチ名
batch_id	Kofax Capture からの一意のバッチ ID
action_id	イベント ID
action_name	イベントの説明
action_time	イベント発生日時 (UTC) (秒単位)
date_key	action_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	action_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
site_name	サイト名
station_name	ステーション名
machine_name	マシン名
mod_name	モジュール名

必要に応じて、このビューに次のイベント タイプを含めることができます。

イベント ID	説明
30003	バッチ オープン (インタラクティブ)

イベント ID	説明
30004	バッチ クローズ (インタラクティブ)

## v\_tsf\_user\_perf

このビューには、Kofax Transformation Modules ユーザーのパフォーマンス (処理されたドキュメントの数、キー ストローク、セッション期間) が表示されます。

インデックス フィールドを持つドキュメントの有人セッションごとに 1 つのレコードを保持します。

レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

列	説明
user_logon_name	ユーザー名
user_key	user_logon_name に一致する time_dim レコードへの外部キー
full_date	セッション終了日 (UTC) (秒単位)
date_key	full_date に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	full_date に一致する time_dim レコードへの外部キー
key_strok	キー ストローク数
doc_key	一意のドキュメント キー (doc_dim への外部キー)
doc_id	Kofax Capture からの一意のドキュメント ID
batch_key	一意のバッチ キー (batch_dim への外部キー)
batch_id	Kofax Capture からの一意のバッチ ID
batch_name	バッチ名
field_num	このドキュメントのインデックス フィールド数
sec	処理時間 (秒単位)

## v\_tsf\_user\_perf\_by\_mod

このビューには、それぞれのユーザーの各有人モジュールでの作業時間が表示されます。有人バッチセッションごとに 1 つのレコードを保持します。レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

列	説明
user_logon_name	ユーザー名
user_key	user_logon_name に一致する time_dim レコードへの外部キー
full_date	セッション終了日時 (UTC) (秒単位)
date_key	full_date に一致する date_dim レコードへの外部キー

列	説明
time_key	full_date に一致する time_dim レコードへの外部キー
mod_name	モジュール名
mod_key	mod_name に一致する time_dim レコードへの外部キー
sec	作業時間 (秒単位)

## 第3章

# カテゴリ運用パフォーマンス - 全般

この章では、一部のレポート タイプの基礎となる [運用パフォーマンス - 全般] ビューについて説明します。

レポート タイプ	既存のレポート	ビュー
モジュールの生産性	Kofax Capture 標準	v_batch_session
モジュール別のシステム スループットの概要	Kofax Capture 詳細	v_batch_session, v_doc_session
日別のシステム スループットの概要	Kofax Capture 詳細	v_batch_session, v_doc_session
モジュール別の日別のシステム スループットの概要	Kofax Capture 詳細	v_batch_session, v_doc_session
オペレータの生産性の概要	Kofax Capture 標準 Kofax Capture 詳細	v_batch_session, v_doc_session
モジュール別のオペレータの生産性の概要	Kofax Capture 詳細	v_batch_session, v_doc_session
モジュールごとの Kofax Transformation Modules のパフォーマンス		v_batch_session
Kofax Transformation Modules のサーバー パフォーマンス		v_batch_session, v_doc_session

## v\_batch\_session

ビューには、各種のレポート タイプの完了したバッチ セッションごとに 1 つのレコードが保持されます。

レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

列	説明
mod_name	モジュール名
mod_key	mod_name に一致する mod_dim レコードへの外部キー
end_date_and_time	バッチ セッション終了日時 (UTC) (秒単位)
end_date_key	end_date_and_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
end_time_key	end_date_and_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
batch_key	一意のバッチ キー

列	説明
batch_id	Kofax Capture からの一意的バッチ ID
batch_name	バッチ名
docs_compl_num	完了したドキュメントの数
key_strok_num	キー ストローク数
sess_duration_sec	バッチ処理時間 (秒単位)
pages_num	ページ数
docs_num	ドキュメント数
ms_in_class_sep	Kofax Transformation Modules の分類と分割に費やした時間 (ミリ秒単位)
user_logon_name	ユーザー名
user_key	user_logon_name に一致する time_dim レコードへの外部キー
<u>batch_sess_snapshot_key</u>	一意的バッチ セッション キー。ビューを v_doc_session と結合するために使用できます (たとえば、個別のドキュメント数を計算する場合など)。

## v\_doc\_session (各種のレポート タイプ)

ビューには、各種のレポート タイプの完了したドキュメント セッションごとに 1 つのレコードが保持されます。

レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

列	説明
<u>doc_sess_snapshot_key</u>	ドキュメント セッションの一意的キー
batch_sess_snapshot_key	バッチ セッションの一意的キー
full_date	バッチセッション終了日時 (UTC) (秒単位)
date_key	full_date に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	full_date に一致する time_dim レコードへの外部キー
doc_key	一意的ドキュメント キー
mod_key	mod_name に一致する time_dim レコードへの外部キー
mod_name	モジュール名
ms_in_ocr	OCR (Kofax Transformation Modules) に費やした時間 (ミリ秒単位)
ms_in_extr	抽出 (Kofax Transformation Modules) に費やした時間 (ミリ秒単位)
ms_in_class	分類 (Kofax Transformation Modules) に費やした時間 (ミリ秒単位)
doc_sess_duration_ms	このドキュメント セッション (Kofax Transformation Modules) に費やした時間 (ミリ秒単位)

## 第 4 章

# カテゴリ運用パフォーマンス - システム パフォーマンス

この章では、運用およびシステム パフォーマンス グループに関連するビューについて説明します。

## v\_pages\_scanned (Kofax Capture スキャンされたページ)

このビューでこの情報を使用して、スキャンされたページ レポートと Kofax Capture 標準レポートを置き換えることができます。ビューには、バッチ セッションごとに 1 つのレコードが保持されます。

レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

列	説明
full_date	スキャン日時 (UTC) (秒単位)
date_key	full_date に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	full_date に一致する time_dim レコードへの外部キー
site_name	サイト名
station_name	ステーション名をスキャンします
pages_scanned_num	スキャンされたページ数

## v\_tsf\_class\_vs\_review (US-CRA01)

このビューの情報を使用して、「分類対レビュー」のレポートと Kofax Capture 詳細レポートを置き換えることができます。完了したバッチのみが考慮されます。

このビューには、詳細データ (ページごとに 1 つのレコード) が保持されます。

列	説明
batch_key	内部バッチ キー (batch_dim への外部キー)
batch_name	バッチ名
op	オペレータ名を確認します
review_user_key	op に一致する user_dim レコードへの外部キー
doc_key	内部ドキュメント キー (doc_dim への外部キー)

列	説明
initial_tsf_class	分類セッションの Kofax Transformation Modules クラス。
tsf_class	ドキュメント レビュー セッションの Kofax Transformation Modules クラス。
review_date	ドキュメント レビュー日 (UTC) (秒単位)
reviewed_date_key	review_date に一致する date_dim レコードへの外部キー
reviewed_time_key	review_date に一致する time_dim レコードへの外部キー
classify_date	分類日 (UTC) (秒単位)
classified_date_key	classify_date に一致する date_dim レコードへの外部キー
classified_time_key	classify_date に一致する time_dim レコードへの外部キー
page_id	一意のページ ID
is_confly_classified	0: 低い信頼度で分類されている 1: 高い信頼度で分類されている
class_confidence_perc	パーセントによる分類の信頼度

## v\_field\_acc (US-CRA04)

このビューの情報を使用して、Kofax Capture 詳細レポートの Kofax Transformation Modules フィールド精度レポートを置き換えることができます。

ビューには、完了したすべてのバッチに対して、名前付きフィールドごとに 1 つのレコードが表示されます。このビューでは、自動分類の結果と Kofax 変換マネージャ検証の出力が比較されます。

単一文字の変更数は、関数 fn\_chars\_changed に実装されたレーベシユタイン距離アルゴリズムを使用して算出されます。この計算はすべてのフィールドに対して実行されるため、このクエリのパフォーマンスが低下する可能性があります。

列	説明
field_name	フィールド名
full_date	エクスポート日時 (UTC) (秒単位)
date_key	full_date に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	full_date に一致する time_dim レコードへの外部キー
batch_key	内部バッチ キー (batch_dim への外部キー)
batch_id	一意のバッチ ID
batch_name	バッチ名
doc_num	ドキュメント数
field_num	フィールド数
chars_recognized_num	自動的に認識された文字の数
conf_chars_num	高い信頼度で認識された文字の数

列	説明
chars_conf_perc	高い信頼度で認識された文字の割合
chars_validated_num	検証された文字の数
chars_changed_num	変更された文字の数 (fn_chars_changed で算出)
chars_changed_perc	変更された文字の割合 (検証された文字に基づく)

必要に応じて、このビューに次のようなイベント タイプを含めることができます。

イベント ID	イベントの説明
60001	変更されたフィールド

## v\_field\_confidence (US-CRA05)


このビューの情報を使用して、レポート、Kofax Transformation Modules のフィールド信頼度と Kofax Capture 詳細レポートを置き換えることができます。

このビューの精度は単一のインデックス フィールドです (テーブル形式のフィールドの場合、同じ field\_name で複数のレコードが存在する可能性があります)。

列	説明
field_name	フィールド名
recognition_date	認識日時 (UTC) (秒単位)
batch_class	バッチ クラス
doc_class	ドキュメント クラス
form_type	フォーム タイプ
chars_conf_perc	高い信頼度の文字の割合

## v\_tsf\_statistics

このビューを使用して、Kofax Transformation Modules 日次統計レポートを置き換えることができます。このビューには、ドキュメント、ページ トラフィック、およびフィールド認識の精度に関する情報が表示されます。ビューには、ドキュメントごとに 1 つのレコードが保持されます。

 このビューは、完了したドキュメントでのみ機能します。

レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

列	説明
last_proc_time	最終処理日時 (UTC) (秒単位)
date_key	last_proc_time に一致する date_dim レコードへの外部キー




列	説明
time_key	last_proc_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
group_value	Kofax Transformation Modules のグループ値
doc_key	一意のドキュメント キー、doc_dim への外部キー
doc_id	Kofax Capture からの一意のドキュメント ID
page_num	ページ数
field_valid_corr_num	有効なフィールドおよび正しいフィールドの数
field_valid_incorr_num	有効なフィールドおよび不正なフィールドの数
field_rejected_corr_num	リジェクトされた有効なフィールドの数
field_rejected_incorr_num	リジェクトされたフィールドおよび不正なフィールドの数
field_num	フィールドの総数

## v\_recog\_acc\_by\_batch (バッチ別の Kofax Transformation Modules の認識精度)

このビューを使用して、バッチ別の Kofax Transformation Modules の認識精度レポートを置き換えることができます。

このビューは、バッチ名とフィールド名ごとにグループ化されています。このビューには、バッチ内のフィールドの平均認識精度が表示されます。

ビューは、フィールド詳細データに基づいています。フィールドの詳細は、データベースに一定期間保持されます。


 このビューは、完了したドキュメントでのみ機能します。

列	説明
batch_name	バッチ名
batch_id	一意のバッチ ID (Kofax Capture からのもの)
batch_key	一意のバッチ キー (batch_dim への外部キー)
field_name	フィールド名
field_valid_corr_perc	有効なフィールドおよび正しいフィールドの割合
field_valid_incorr_perc	有効なフィールドおよび不正なフィールドの割合
field_rejected_corr_perc	リジェクトされた正しいフィールドの割合
field_rejected_incorr_perc	有効なフィールドおよび不正なフィールドの割合
field_total_num	フィールドの総数

## v\_recog\_acc\_grouped (グループ化された Kofax Transformation Modules の認識精度)

このビューを使用して、実際のレポート グループを Kofax Transformation Modules の認識精度グループ化レポートと置き換えることができます。

このビューは、Kofax Transformation Modules のグループ値とフィールド名ごとにグループ化されています。このビューには、グループごとのフィールド認識精度とフィールド名が表示されます。

 このビューは、完了したドキュメントでのみ機能します。

列	説明
batch_name	バッチ名
batch_id	一意のバッチ ID (Kofax Capture からのもの)
batch_key	一意のバッチ キー (batch_dim への外部キー)
field_name	フィールド名
field_valid_corr_perc	有効なフィールドおよび正しいフィールドの割合
field_valid_incorr_perc	有効なフィールドおよび不正なフィールドの割合
field_rejected_corr_perc	リジェクトされた正しいフィールドの割合
field_rejected_incorr_perc	有効なフィールドおよび不正なフィールドの割合
field_total_num	フィールドの総数

列	説明
group_value	Kofax Transformation Modules のグループ値
field_name	フィールド名
field_valid_corr_num	有効なフィールドおよび正しいフィールドの数
field_valid_incorr_num	有効なフィールドおよび不正なフィールドの数
field_rejected_corr_num	リジェクトされた有効なフィールドの数
field_rejected_incorr_num	リジェクトされたフィールドおよび不正なフィールドの数
field_num	フィールドの総数

## v\_recog\_timing\_by\_batch (バッチ別の Kofax Transformation Modules の認識タイミング)

このビューを使用して、実際のレポート グループを、バッチ別の Kofax Transformation Modules の認識タイミング レポートと置き換えることができます。

ビューには、完了したバッチごとに 1 つのレコードが保持されます。

列	説明
batch_key	内部バッチ キー (batch_dim への外部キー)
batch_id	一意のバッチ ID (Kofax Capture からのもの)
batch_name	バッチ名
last_proc_time	最終処理日時 (UTC、精度: 秒単位)
date_key	last_proc_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	last_proc_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
doc_num	ドキュメント数
page_num	ページ数
sec_in_ocr	OCR で費やされた合計秒数
sec_in_extr	抽出に費やされた合計秒数

## v\_doc\_volume\_by\_batch (バッチ別の Kofax Transformation Modules のドキュメント ボリューム)

実際のレポート グループからの、バッチ別の Kofax Transformation Modules ドキュメント ボリューム レポートは、「v\_recog\_timing\_by\_batch」または「v\_doc\_volume\_by\_batch」から設計できます。


「v\_doc\_volume\_by\_batch」のビューには、完了したドキュメントごとに 1 つのレコードが保持されま

列	説明
batch_key	内部バッチ キー (batch_dim への外部キー)
batch_id	一意のバッチ ID (Kofax Capture からのもの)
batch_name	バッチ名
last_proc_time	最終処理日時 (UTC、精度: 秒単位)
date_key	last_proc_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	last_proc_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
doc_num	ドキュメント数
page_num	ページ数

## v\_doc\_volume\_grouped (グループ化された Kofax Transformation Modules のドキュメント ボリューム)

このビューを使用して、実際のレポート グループから、グループ化された Kofax Transformation Modules のドキュメント ボリューム レポートを設計できます。

このレポートには、それぞれのバッチに対して、ドキュメント値がグループ値ごとにグループ化されて表示されます。

 このビューは、完了したドキュメントで機能します。

列	説明
<u>group_value</u>	Kofax Transformation Modules のグループ値
batch_name	バッチ名
<u>batch_id</u>	一意のバッチ ID (Kofax Capture からのもの)
batch_key	内部バッチ キー (batch_dim への外部キー)
last_proc_time	最終処理日時 (UTC、精度: 秒単位)
date_key	last_proc_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	last_proc_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
doc_num	ドキュメント数
page_num	ページ数

## v\_recog\_acc\_by\_field (フィールド別の Kofax Transformation Modules の認識精度)

このビューを使用して、履歴レポート、フィールド別の Kofax Transformation Modules の認識精度を設計できます。

このビューは、集計データから構築され、バッチ クラスとフィールド名ごとにグループ化されています。

列	説明
<u>batch_class</u>	バッチ クラス名
<u>field_name</u>	フィールド名
field_valid_corr_perc	有効なフィールドおよび正しいフィールドの割合
field_valid_incorr_perc	有効なフィールドおよび不正なフィールドの割合
field_invalid_corr_perc	無効なフィールドおよび正しいフィールドの割合
field_invalid_incorr_perc	無効なフィールドおよび不正なフィールドの割合
field_total_num	合計フィールド数

## v\_recog\_timing\_grouped (Kofax Transformation Modules のドキュメント認識タイミグ)

このビューを使用して、履歴レポート タイプ、グループ化された Kofax Transformation Modules のドキュメント認識のタイミグ、および 1 日あたりの Kofax Transformation Modules のドキュメント認識のタイミグを設計できます。


ビューには、完了したドキュメントごとに 1 つのレコードが保持されます。レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

列	説明
batch_class	バッチ クラス名
group_value	Kofax Transformation Modules のグループ値
last_proc_time	最終処理日時 (UTC、精度: 秒単位)
date_key	export_date_key に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	last_proc_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
doc_key	一意のドキュメント キー (doc_dim への外部キー)
page_num	ページ数
sec_in_ocr	合計 OCR 時間 (秒単位)
sec_in_extr	合計抽出時間 (秒単位)

## v\_recog\_acc\_by\_batch\_grouped (グループ化された Kofax Transformation Modules の認識精度)

このビューを使用して、履歴レポート タイプ、グループ化された Kofax Transformation Modules の認識精度、および 1 日あたりの Kofax Transformation Modules の認識精度を設計できます。

ビューには、バッチIDとグループ値の組み合わせごとに 1 つのレコードが保持されます。レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

 このビューは、完了したドキュメントで機能します。

列	説明
batch_class	バッチ クラス名
batch_name	バッチ名
batch_id	一意のバッチ ID
batch_key	一意のバッチ キー (batch_dim への外部キー)
group_value	Kofax Transformation Modules のグループ値


列	説明
last_proc_time	最終処理日時 (UTC、精度: 秒単位)
<u>date_key</u>	export_date_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
<u>time_key</u>	export_date_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
valid_corr	有効なフィールドおよび正しいフィールドの数
valid_incorr	有効なフィールドおよび不正なフィールドの数
invalid_corr	無効なフィールドおよび正しいフィールドの数
invalid_incorr	無効なフィールドおよび不正なフィールドの数
field_num	フィールド数
doc_num	ドキュメント数
page_num	ページ数

## v\_field\_recog\_acc\_grouped (グループ化された Kofax Transformation Modules のフィールド認識精度)

このビューを使用して、履歴レポート タイプ、グループ化された Kofax Transformation Modules のフィールド認識精度、および 1 日あたりの Kofax Transformation Modules のフィールド認識精度を設計できます。

このビューは、バッチ ID、グループ値、フィールド名ごとにグループ化されています。

レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

 このビューは、完了したドキュメントで機能します。

列	説明
<u>batch_id</u>	Kofax Capture からの一意のバッチ ID
batch_name	バッチ名
batch_key	一意のバッチ キー (batch_dim への外部キー)
batch_class	バッチ クラス名
<u>group_value</u>	Kofax Transformation Modules のグループ値
<u>field_name</u>	フィールド名
last_proc_time	最終処理日時 (UTC、精度: 秒単位)
date_key	export_date_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	export_date_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
valid_corr	有効なフィールドおよび正しいフィールドの数
valid_incorr	有効なフィールドおよび不正なフィールドの数

列	説明
invalid_corr	無効なフィールドおよび正しいフィールドの数
invalid_incorr	無効なフィールドおよび不正なフィールドの数
field_num	フィールド数

## v\_tsf\_class\_acc

このビューには、Kofax Transformation Modules のドキュメントの分類精度が表示されます。完了とマークされたドキュメントのみが対象となります。ビューには、完了したドキュメントごとに1つのレコードが保持されます。

レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

列	説明
batch_class	バッチ クラス名
group_value	Kofax Transformation Modules のグループ値
class_date_time	分類日時 (UTC) (秒単位)
date_key	export_date_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	export_date_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
doc_key	一意のドキュメント キー (doc_dim への外部キー)
corr_and_conf	1 ドキュメントが正しく、高い信頼度で分類されている
corr_and_unconf	1 ドキュメントが正しく、低い信頼度で分類されている
incorr_and_conf	1 ドキュメントが不正で、高い信頼度で分類されている
incorr_and_unconf	1 ドキュメントが不正で、低い信頼度で分類されている

## v\_tsf\_sep\_acc\_by\_batch\_class

このビューには、Kofax Transformation Modules のバッチ分割精度が表示されます。

ビューには、正常に完了したバッチごとに1つのレコードが保持されます。

レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。


列	説明
batch_class	バッチ クラス
create_date_time	バッチ作成日時 (UTC) (秒単位)
date_key	export_date_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	export_date_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
batch_key	一意のバッチ キー (batch_dim への外部キー)

列	説明
<u>batch_id</u>	Kofax Capture からの一意的バッチ ID
batch_name	バッチ名
corr_splits	正しい分割ポイントの数
wrong_splits	誤った分割ポイントの数
missed_splits	失われた分割ポイントの数
is_corrly_split	バッチに誤った分割ポイントがあるか、分割ポイントがない場合は 0、それ以外の場合は 1。

## v\_tsf\_extr\_acc\_grouped

このビューには、バッチ、グループ値、フィールド名でグループ化された Kofax Transformation Modules のフィールド抽出精度が表示されます。

レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

 このビューは、完了したドキュメントで機能します。

列	説明
batch_class	バッチ クラス
<u>batch_id</u>	一意的バッチ ID
<u>group_value</u>	Kofax Transformation Modules のグループ値
<u>field_name</u>	フィールド名
batch_name	バッチ名
batch_key	一意的バッチ キー (batch_dim への外部キー)
last_proc_time	最終処理日時 (UTC、精度: 秒単位)
export_date_key	export_date_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
export_time_key	export_date_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
fields	フィールド数
characters	文字の数
valid_corr_fields	有効なフィールドおよび正しいフィールドの数
valid_incorr_fields	有効なフィールドおよび不正なフィールドの数
invalid_corr_fields	無効なフィールドおよび正しいフィールドの数
invalid_incorr_fields	無効なフィールドおよび不正なフィールドの数
conf_corr_fields	信頼度の高い、正しいフィールドの数
conf_incorr_fields	信頼度の高い、不正なフィールドの数
unconf_corr_fields	信頼度の低い、正しいフィールドの数



列	説明
unconf_incorr_fields	信頼度の低い、不正なフィールドの数

## v\_sla\_monitoring

このビューには、バッチごとに1つのレコードが含まれます。このビューには、合計処理時間 (開始から完了までの時間、またはバッチが完了していない場合は開始から最後のバッチ イベントまでの時間)、バッチ完了ステータス、ドキュメント数、ページ数、バッチ クラス、およびバッチ作成からのステーションとオペレータが表示されます。

列	説明
batch_class	バッチ クラス
batch_id	一意のバッチ ID
batch_name	バッチ名
time_created	最も古いドキュメントの作成時間 (UTC) (秒)
create_date_key	time_created に一致する date_dim レコードへの外部キー
create_time_key	time_created に一致する time_dim レコードへの外部キー
is_exported	0: エクスポート済みではない、1: エクスポート済み
batch_state	数値バッチ ステータス
scan_user	ユーザーのスキャン
create_user_key	scan_user に一致する user_dim レコードへの外部キー
scan_site	サイトのスキャン
scan_station	ステーションのスキャン
create_station_key	scan_station に一致する station_dim レコードへの外部キー
end_to_end_sec_num	このバッチのこれまでの合計処理時間 (累積)
docs_num	ドキュメント数
pages_num	ページ数

## v\_sla\_monitoring\_bf

このビューはハードコードされたバッチ フィールド名に依存しているため、本番環境での使用は想定されていません。このビューは、「sample」という名前のバッチ フィールドを含むすべてのバッチを返します。このビューには、こうしたクエリを作成する方法のみが表示されます。

それぞれのバッチに対して、このビューには、合計処理時間 (開始から完了までの時間、またはバッチが完了していない場合は開始から最後のバッチ イベントまでの時間)、バッチ完了ステータス、ドキュメント数、ページ数、バッチ クラス、およびバッチ作成からのステーションとオペレータが表示されます。

列	説明
batch_class	バッチ クラス
batch_id	一意のバッチ ID
batch_name	バッチ名
time_created	最も古いドキュメントの作成時間 (UTC) (秒)
create_date_key	time_created に一致する date_dim レコードへの外部キー
create_time_key	time_created に一致する time_dim レコードへの外部キー
field_value	バッチ フィールドの値
is_exported	0: エクスポート済みではない、1: エクスポート済み
batch_state	数値バッチ ステータス
scan_user	ユーザーのスキャン
create_user_key	scan_user に一致する user_dim レコードへの外部キー
scan_site	サイトのスキャン
scan_station	ステーションのスキャン
create_station_key	scan_station に一致する station_dim レコードへの外部キー
end_to_end_sec_num	このバッチのこれまでの合計処理時間 (累積)
docs_num	ドキュメント数
pages_num	ページ数

## 第 5 章

# カテゴリ運用パフォーマンス - オペレータ

この章では、一部のレポート タイプの基礎となる [運用パフォーマンス - オペレータ] ビューについて説明します。

## v\_op\_prod\_by\_mod\_details (US-WrkMgt03、US-WrkMgt05)

このビューを使用して、Kofax Capture の詳細レポート内のレポート タイプ、オペレータの生産性の詳細とバッチ詳細別のオペレータの生産性を置き換えることができます。

各レコードは、単一のバッチ セッションに関するパフォーマンスの詳細を保持します。

列	説明
op	オペレータ名
batch_key	一意のバッチ ID (batch_dim への外部キー)
batch_id	一意のバッチ ID
batch_name	バッチ名
mod_name	モジュール名
start_time	バッチセッション開始日時 (UTC) (秒単位)
start_date_key	start_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
start_time_key	start_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
end_time	バッチセッション終了日時 (UTC) (秒単位)
end_date_key	end_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
end_time_key	end_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
distinct_docs	セッション終了時のドキュメント数
processing_time	バッチ セッション期間 (秒単位)
avg_time_per_dist_doc	ドキュメントあたりの平均時間 (秒単位)

## v\_op\_prod\_by\_batch\_summary (US-WrkMgt04)

このビューを使用して、Kofax Capture 詳細レポートの Batch Summary 別のオペレータの生産性レポートを置き換えることができます。

このビューには、1人のオペレータが単一のバッチのパフォーマンスにどれほど影響を及ぼしたかが表示されます。このビューは、バッチおよびオペレータごとにグループ化されています。

列	説明
<u>user_logon_name</u>	オペレータ名
batch_key	内部バッチ キー (batch_dim への外部キー)
<u>batch_id</u>	一意のバッチ ID (Kofax Capture からのもの)
batch_name	バッチ名
sesss	バッチ セッション数
mo ds	使用されているモジュール数
sum_docs	完了したドキュメント数
distinct_docs	個別のドキュメント数
processing_time	バッチ処理時間 (秒単位)
avg_sess_time	平均バッチ セッション期間 (秒単位)
avg_mod_time	モジュールあたりの平均作業時間 (秒単位)
distinct_doc_time	ドキュメントあたりの平均作業時間 (秒単位)
batch_create_time	バッチ作成日時 (UTC) (秒単位)
date_key	batch_create_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	batch_create_time に一致する time_dim レコードへの外部キー

## 第 6 章

# サンプル レポート クエリ

この章では、日付でグループ化された一部のレポート タイプのサンプル クエリについて説明します。データベースには、すべてのタイム スタンプが UTC 時間で保持されます。レポート作成者は、必要に応じてローカルの日付と時間の値を算出し、グループ化を行います。

次の例は、事前定義されたビューのセットを使用して、日付と時間の値の算出とグループ化を実行する方法を示しています。すべてのサンプルは TSQL 構文です (MS SQL Server 2008 R2 用)。

すべてのサンプル クエリは、UTC ベースの日付と時間の値 *date\_time\_utc* からローカルの日付値 *DATE\_LOCAL* を決定するために、次のアルゴリズムを使用します。

```
CAST( SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (date_time_utc, '+00:00'),  
DATENAME(TZoffset, SYSDATETIMEOFFSET()) ) as date) as date_local
```

別のタイムゾーンに変換するには、SWITCHOFFSET 関数の 2 番目のパラメータとして、明示的な日付と時間のオフセット値を使用します。

例 (UTC + 8 への切り替え):

```
CAST( SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (date_time_utc, '+00:00'), '+08:00' ) as date) as  
date_local
```

### ヘルパー ビュー

一部のビューは内部使用向けとして用意されており、それらビューでは下位互換性は保証されていません。次のテーブルに、こうしたビューのリストを示します。

ビュー	説明
v_batch_duration_hlp	バッチ期間ヘルパー ビュー。スキャンされたページを含むバッチに関する Batch Summary が表示されます。
v_dist_docs	ヘルパー ビュー。すべてのドキュメント セッションで個別のドキュメントが表示されます。
v_field_chars_changed	運用パフォーマンス ヘルパー ビュー。フィールドごとに、変更された文字が表示されます。
v_last_batch_event	最新のバッチ アクションが表示されます。
v_object_audit_hlp	他の監査ビューでの内部使用を目的としたヘルパー ビュー。
v_open_batch_sess	現在開いているバッチ セッションが表示されます。セッションが完了した場合のみデータが報告されるため、このビューは現在サポートされていません。
v_batch_completed_hlp	キャプチャの完了とマークされたドキュメントを含むバッチが表示されます。

### ローカルの日付によるフィルタリング

日付と時間の値を保持するすべてのビューでは、ディメンション テーブル date\_dim および time\_dim への外部キーも保持されます。これらのキーにはインデックスが付けられており、日付または時間によるフィルタリングが必要な場合に使用します。

Kofax Analytics などのビジネス インテリジェンス (BI) アプリケーションでは、日付と時間の値を UTC 時間に変換し、UTC 時間から日付と時間のキーを作成できます。

date\_dim の date\_key は、日 + 月 \* 100 + 年 \* 10000 として算出される整数値です。たとえば、日付 2012-10-31 は date\_key 20121031 に対応します。

time\_dim の time\_key は、秒 + 分 \* 100 + 時間 \* 10000 として算出される整数値です。したがって、最小の time\_key は 0 (00:00:00) で、最大の time\_key は 235959 (23:59:59) となります。

## バッチ監査

このクエリを使用して、「Batch Summary」レポートと Kofax Capture Standard Reporting を置き換えることができます。このクエリには、バッチ クラスと日付ごとにグループ化されたバッチ処理パフォーマンスの概要が表示されます。

```
SELECT lD.batch_class,lD.create_day,COUNT (lD.batch_id) as batches,
SUM (lD.processing_time) as processing_time,SUM (lD.end_to_end_time) as
end_to_end_time,
SUM (lD.docs) as docs,SUM(lD.pages) as pages,
SUM (lD.docs) * 1.0 / COUNT (lD.batch_id) as avg_docs_per_batch,
SUM(lD.pages) * 1.0 / COUNT (lD.batch_id) as avg_pages_per_batch,
SUM (lD.processing_time) * 1.0 / nullif (SUM(lD.docs),0) as
avg_processing_time_per_doc,
SUM (lD.processing_time) * 1.0 / count (lD.batch_id) as avg_processing_time_per_batch,
SUM (lD.end_to_end_time) * 1.0 / COUNT (lD.batch_id) as avg_end_to_end_time
FROM (select batch_id, batch name,CAST( SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET
(create_date_time,'+00:00'),
DATENAME(TZoffset, SYSDATETIMEOFFSET()) ) as date) as create_day,
batch_class,processing_time,end_to_end_time,docs,pages
FROM v_batch_audit ) lD group by lD.batch_class, lD.create_day
```

## Kofax Transformation Modules ユーザー パフォーマンス

このクエリには、Kofax Transformation Modules オペレータのパフォーマンスに関する情報 (キー ストロークの回数と頻度、処理されたドキュメント) が、オペレータ名と日付でグループ化された状態で表示されます。

```
;with locData (user_logon_name, localDate, doc_key, batch_key, key_strok, field_num,
sec)as
(SELECT user_logon_name,CAST( SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (full_date,'+00:00'),
DATENAME(TZoffset, SYSDATETIMEOFFSET()) ) as date) as
localDate,doc_key,batch_key,key_strok,field_num,
sec from v_tsf_user_perf)
SELECT d.user_logon_name, d.localDate as full_date, y.key_strok,
y.doc_sesss,y.distinct_docs,
y.distinct_batches ,y.field_sesss, d.dist_fields, y.sec,
y.key_strok * 1.0/ y.field_sesss as key_strok_per_field_sess,
y.key_strok * 1.0/ d.dist_fields as key_strok_per_dist_field,
y.key_strok * 1.0/ y.doc_sesss as key_strok_per_doc_sess,
y.key_strok * 1.0/ y.distinct_docs as key_strok_per_dist_doc,
```

```

y.key_strok * 1.0/ y.distinct_batches as key_strok_per_batch,
y.key_strok * 60.0/ nullif (y.sec,0) as key_strok_min_user,
y.key_strok * 60.0/ nullif (y.sec * y.field_sesss, 0) as key_strok_min_field_sess,
y.key_strok * 60.0/ nullif (y.sec * d.dist_fields, 0) as key_strok_min_dist_field,
y.key_strok * 60.0/ nullif (y.sec * y.doc_sesss, 0) as key_strok_min_doc_sess,
y.key_strok * 60.0/ nullif (y.sec * y.distinct_docs, 0) as key_strok_min_dist_doc,
y.key_strok * 60.0/ nullif (y.sec * y.distinct_batches, 0) as key_strok_min_dist_batch
FROM(SELECT x.user_logon_name, x.localDate, SUM(x.dist_fields) as dist_fields from
(SELECT user_logon_name,localDate,doc_key,MAX(field_num) as dist_fields
FROM locData group by user_logon_name, localDate, doc_key) x group by
x.user_logon_name, x.localDate)
d inner join
(SELECT user_logon_name, localDate,SUM (key_strok) as key_strok,COUNT (doc_key) as
doc_sesss,
COUNT (distinct doc_key) as distinct_docs,COUNT (distinct batch_key) as
distinct_batches,
SUM (field_num) as field_sesss,SUM (sec) as sec
FROM locData group by user_logon_name, localDate) y
on (d.user_logon_name = y.user_logon_name and d.localDate = y.localDate )

```

## モジュールあたりの Kofax Transformation Modules ユーザー パフォーマンス

このクエリには、ユーザー、日付、モジュールごとにグループ化されたインタラクティブ バッチ セッションの数と期間が表示されます。

```

;with locData (user_logon_name,localDate, mod_name, sec) as
(SELECT user_logon_name, CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (full_date, '+00:00'), DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET())))
as date) as localDate,mod_name,sec
FROM v_tsf_user_perf_by_mod )
SELECT user_logon_name, localDate as full_date, mod_name, SUM (sec) as total_sec,
AVG (sec * 1.0) as average_sec,COUNT (sec) as sesss
FROM locData group by user_logon_name, localDate, mod_name

```

## モジュールの生産性

元の「v\_mod\_prod」ビューと同様に、このクエリは、Kofax Capture Standard Reporting の「Module Productivity」を Kofax レポート プラットフォームにポーティングする場合に使用できます。結果のデータセットは、モジュールと日付ごとにグループ化されています。

```

;with locData (mod_name, localDate, batch_key, docs_compl_num,
key_strok_num, sess_duration_sec) as
(SELECT mod_name, CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (end_date_and_time, '+00:00'), DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET())))
as date) as localDate, batch_key,docs_compl_num, key_strok_num, sess_duration_sec
FROM v_batch_session)
SELECT mod_name,localDate as full_date,COUNT (batch_key) as sess_num,
COUNT (distinct batch_key) as batch_num,SUM (docs_compl_num) as docs_compl_num,
SUM (key_strok_num) as key_strok_num,
SUM (docs_compl_num) * 1.0 / COUNT (distinct batch_key) as
avg_compl_docs_per_batch_num,
SUM (key_strok_num) * 1.0 / nullif (sum (docs_compl_num),0) as
avg_key_strok_per_compl_doc,

```

```
SUM (sess_duration_sec) as total_processing_time_sec,
SUM (sess_duration_sec) * 1.0 / COUNT (distinct batch_key) as avg_sec_per_batch,
SUM (sess_duration_sec) * 1.0 / nullif (sum (docs_compl_num),0) as
avg_sec_per_compl_doc
FROM locData group by mod_name, localDate
```

## システム スループット

元のビュー「v\_sys\_through\_by\_day\_by\_mod」と同様に、このクエリは、次の Kofax Capture 詳細レポートを Kofax Reporting プラットフォームにポーティングする場合に使用できます。

- モジュール別のシステム スループットの概要
- 日別のシステム スループットの概要
- モジュール別の日別のシステム スループットの概要

このクエリは、モジュールおよび日付ごとにグループ化されたシステム スループット (セッション、バッチ、ドキュメント、ページ、期間) を測定します。

```
;with locData (mod_name, localDate, batch_key, docs_compl_num,
key_strok_num, sess_duration_sec,
pages_num, batch_sess_snapshot_key) as
(SELECT mod_name, CAST (SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (end_date_and_time, '+00:00'),
DATENAME(TZoffset, SYSDATETIMEOFFSET ())) as date) as
localDate, batch_key, docs_compl_num, key_strok_num,
sess_duration_sec, pages_num, batch_sess_snapshot_key FROM v_batch_session)
SELECT mod_name, full_date, sess_num, batch_num, distinct_doc_num, page_num,
total_processing_time_sec,
total_processing_time_sec * 1.0 / sess_num as avg_time_per_sess_sec,
total_processing_time_sec * 1.0 / batch_num as avg_time_per_batch_sec,
total_processing_time_sec * 1.0 / nullif (distinct_doc_num, 0) as
avg_time_per_dist_doc_sess,
total_processing_time_sec * 1.0 / nullif (page_num, 0) as avg_time_per_page_sess
FROM (SELECT bdata.*, (SELECT COUNT (distinct doc_key) FROM v_doc_session where
batch_sess_snapshot_key in (select batch_sess_snapshot_key from locData where
mod_name = bdata.mod_name and localDate = bdata.full_date)) as distinct_doc_num
FROM (SELECT mod_name, localDate as full_date, COUNT (batch_key) as sess_num, COUNT
(distinct batch_key) as batch_num,
SUM (pages_num) as page_num, SUM (sess_duration_sec) as total_processing_time_sec
FROM locData group by mod_name, localDate ) bdata ) x
```

## オペレータの生産性の概要

元のビュー「v\_op\_prod\_summary」と同様に、このクエリは、Kofax Capture オペレータの生産性の概要レポートおよび KC 詳細レポート US-WrkMgt01 と同等のものとして使用できます。

このクエリには、1 人のオペレータの生産性が日付別に表示されます。

```
;with locData (user_logon_name, mod_name, localDate, batch_key, docs_compl_num,
key_strok_num, sess_duration_sec, pages_num, batch_sess_snapshot_key) as
(SELECT user_logon_name, mod_name, CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (end_date_and_time, '+00:00'), DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET ()))
as date) as
localDate, batch_key, docs_compl_num, key_strok_num, sess_duration_sec, pages_num,
batch_sess_snapshot_key from v_batch_session)
SELECT user_logon_name, full_date, sess_num as sesss, batch_num as batches, mods, sum_docs,
```



```

distinct_doc_num as distinct_docs,
total_processing_time_sec as processing_time,
total_processing_time_sec * 1.0 / nullif (sess_num,0) as avg_sess_time,
total_processing_time_sec * 1.0 / nullif (mods,0) as avg_mod_time,
total_processing_time_sec * 1.0 / nullif(distinct_doc_num,0) as distinct_doc_time,
sum_keystrok,sum_docs * 1.0 / nullif (batch_num,0) as avg_compl_docs_per_batch,
sum_keystrok * 1.0 / nullif (sum_docs, 0) as avg_keystrok_per_doc,
total_processing_time_sec * 1.0 / batch_num as distinct_batch_time,
sum_docs * 3600.0 / nullif (total_processing_time_sec,0) as docs_per_hour,
sum_keystrok * 3600.0 / nullif (total_processing_time_sec,0) as keystrok_per_hour
FROM (SELECT bdata.*,
(SELECT COUNT (distinct doc key) from v_doc_session where
batch_sess_snapshot_key in (select batch_sess_snapshot_key from locData where
user_logon_name = bdata.user_logon_name and localDate = bdata.full_date)) as
distinct_doc_num
FROM (SELECT user_logon_name,localDate as full_date,
COUNT (batch_key) as sess_num,
COUNT (distinct batch_key) as batch_num,
COUNT (distinct mod name) as mods,
SUM (docs_compl_num) as sum_docs,
SUM (key_strok_num) as sum_keystrok,
SUM (sess_duration_sec) as total_processing_time_sec
FROM locData group by user_logon_name, localDate) bdata) x

```

## Kofax Transformation Modules モジュールのパフォーマンス

元のビュー「v\_tsf\_perf\_per\_mod」と同様に、このクエリには、モジュールおよび日付ごとにグループ化されたバッチ処理とドキュメント処理の統計が表示されます。

```

;with locData (user_logon_name, mod_name, localDate, batch_key, docs_num,
docs_compl_num,
key_strok_num, sess_duration_sec, pages_num, batch_sess_snapshot_key) as
(SELECT user_logon_name, mod_name, CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (end_date_and_time, '+00:00'), DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET ()))
as date) as localDate, batch_key, docs_num, docs_compl_num,
key_strok_num, sess_duration_sec, pages_num,
batch_sess_snapshot_key from v_batch_session)
SELECT mod_name, localDate as full_date, SUM(sess_duration_sec) as total_sec,
COUNT (batch_key) as batch_sesss, SUM (docs_num) as doc_sesss,
AVG (sess_duration_sec * 1.0) as sec_per_batch,
SUM (sess_duration_sec) * 1.0 / nullif (sum (docs_num), 0) as sec_per_doc
FROM locData group by mod_name, localDate

```

## Kofax Transformation Modules のサーバー パフォーマンス

元のビュー「v\_tsf\_server\_perf」と同様に、このクエリには、日付ごとの Kofax Transformation Modules サーバーのプロセスのパフォーマンスが表示されます。

```

;with locData (mod_name, localDate, ms_in_class_sep, batch_sess_snapshot_key) as
(SELECT mod_name, CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (end_date_and_time, '+00:00'), DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET ()))
as date) as localDate, ms_in_class_sep, batch_sess_snapshot_key from v_batch_session),
locDocData (mod_name, batch_sess_snapshot_key, doc_sess_snapshot_key, doc_key, ms_in_ocr,
ms_in_extr, ms_in_class,
doc_sess_duration_ms, localDate ) as

```

```
(SELECT mod_name, batch_sess_snapshot_key, doc_sess_snapshot_key,
doc_key, ms_in_ocr, ms_in_extr, ms_in_class,
doc_sess_duration_ms, CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (full_date, '+00:00'), DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET()))
as date) as localDate from v_doc_session)
SELECT localDate as full_date, SUM (locDocData.ms_in_ocr) as total_ms_in_ocr,
SUM (locDocData.ms_in_extr) as total_ms_in_extr, SUM (locDocData.ms_in_class) as
total_ms_in_class,
SUM (locDocData.doc_sess_duration_ms) as total_ms,
(SELECT SUM (ms_in_class_sep * 1.0) FROM locData d where
d.localDate = locDocData.localDate) as total_ms_in_class_sep, COUNT
(locDocData.doc_sess_snapshot_key) as doc_sesss,
AVG (locDocData.ms_in_ocr * 1.0) as avg_ms_in_ocr, AVG (locDocData.ms_in_extr * 1.0) as
avg_ms_in_extr,
AVG (locDocData.ms_in_class * 1.0) as avg_ms_in_class, AVG
(locDocData.doc_sess_duration_ms * 1.0) as avg_ms
FROM locDocData where mod_name like 'KTM Server%' group by localDate
```

## スキャンされたページ

このクエリを使用して、スキャンされた Kofax Capture 標準ページ レポートを置き換えることができます。このビューには、日付、スキャンステーション、サイトごとにグループ化されたスキャン統計が表示されます。

```
;with locData (localDate, station_name, site_name, pages_scanned_num) as
(SELECT CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (full_date, '+00:00'), DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET()))
as date) as localDate, station_name, site_name, pages_scanned_num from v_pages_scanned)
SELECT localDate, YEAR(localDate) as calendar_year, MONTH (localDate) as month_of_year,
site_name, station_name, SUM (pages_scanned_num) as pages_scanned_num
FROM locData group by localDate, station_name, site_name
```

## Kofax Transformation Modules 日次統計

元のビュー「v\_daily\_statistics」と同様に、このクエリは、Kofax Transformation Modules 日次統計レポートのポーティングに使用できます。

クエリには、1日あたりのスループットとフィールド認識精度、およびグループ値が表示されます。

```
;with locData (localDate, group_value, doc_key, doc_id, page_num, field_valid_corr_num,
field_valid_incorr_num, field_rejected_corr_num, field_rejected_incorr_num, field_num) as
(SELECT CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (last_proc_time, '+00:00'), DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET()))
as date) as localDate, [group_value], [doc_key], [doc_id], [page_num],
[field_valid_corr_num],
[field_valid_incorr_num], [field_rejected_corr_num], [field_rejected_incorr_num],
[field_num]
FROM v_tsf_statistics)
SELECT localDate, group_value, COUNT (doc_key) as doc_num, SUM (page_num) as page_num,
SUM (field_valid_corr_num) as field_valid_corr_num,
SUM (field_valid_incorr_num) as field_valid_incorr_num,
SUM (field_rejected_corr_num) as field_rejected_corr_num,
SUM (field_rejected_incorr_num) as field_rejected_incorr_num,
SUM (field_num) as field_num
```

```
FROM locData group by localDate,group_value
```

## 月別の Kofax Transformation Modules の認識タイミグ

このクエリには、バッチ クラス、グループ値、および月ごとにグループ化された Kofax Transformation Modules の認識タイミグが表示されます。このクエリを使用して、過去のグループ化された Kofax Transformation Modules のドキュメント認識タイミグのレポートを置き換えることができます。

```
;with locData
(batch_class,group_value,localDate,doc_key,page_num,sec_in_ocr,sec_in_extr) as
(SELECT batch_class,group_value,CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (export_date_time,'+00:00'),DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET ()))
as date) as localDate,doc_key,page_num,sec_in_ocr,sec_in_extr
FROM v_recog_timing_grouped)
SELECT batch_class, group_value,
CAST (YEAR(localDate) as nvarchar(4)) + RIGHT('0'+
CONVERT (VARCHAR,MONTH(localDate)),2) as last_proc_time,
COUNT (doc_key) as doc_num,SUM (page_num) as page_num,SUM (sec_in_ocr) as sec_in_ocr,
SUM (sec_in_extr) as sec_in_extr
FROM locData group by locData.batch_class,locData.group_value,
CAST (YEAR(localDate) as nvarchar(4)) + RIGHT('0'+
CONVERT (VARCHAR,MONTH(localDate)),2)
```

## 日別の Kofax Transformation Modules の認識タイミグ

このクエリには、バッチ クラス、グループ値、および日付ごとにグループ化された Kofax Transformation Modules の認識タイミグが表示されます。このクエリを使用して、過去の 1 日あたりの Kofax Transformation Modules のドキュメント認識タイミグレポートを置き換えることができます。

```
;with locData
(batch_class,group_value,localDate,doc_key,page_num,sec_in_ocr,sec_in_extr) as
(SELECT batch_class,group_value,CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (export_date_time,'+00:00'),DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET ()))
as date) as localDate,doc_key,page_num,sec_in_ocr,sec_in_extr
FROM v_recog_timing_grouped)
SELECT batch_class, localDate,COUNT (doc_key) as doc_num,SUM (page_num) as page_num,
SUM (sec_in_ocr) as sec_in_ocr,SUM (sec_in_extr) as sec_in_extr
FROM locData group by locData.batch_class,locData.localDate
```

## 月別の Kofax Transformation Modules の認識精度

このクエリには、バッチ クラス、グループ値、および月でグループ化されたタイミグでグループ化された Kofax Transformation Modules の認識精度が表示されます。このクエリを使用して、過去のグループ化された Kofax Transformation Modules の認識精度レポートを置き換えることができます。

```
;with locData (batch_id,batch_name,batch_class,group_value,localDate,batch_key,
group_value_key,valid_corr,valid_incorr,invalid_corr,
invalid_incorr,field_num,doc_num,page_num) as
(SELECT batch_id,batch_name,batch_class,group_value,CAST
```

```
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (export_date_time, '+00:00'), DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET ()))
as date) as localDate, batch_key, group_value_key, valid_corr, valid_incorr, invalid_corr,
invalid_incorr, field_num, doc_num, page_num
FROM v_recog_acc_by_batch_grouped)
SELECT batch_class, group_value, CONVERT(nvarchar(4), YEAR(localDate)) + RIGHT ('0'+
CONVERT (nvarchar(2),
MONTH(localDate)), 2) as ym, SUM (valid_corr) * 100.0 / SUM (field_num) as
valid_corr_perc,
SUM (valid_incorr) * 100.0 / SUM (field_num) as valid_incorr_perc,
SUM (invalid_corr) * 100.0 / SUM (field_num) as invalid_corr_perc,
SUM (invalid_incorr) * 100.0 / SUM (field_num) as invalid_incorr_perc,
SUM (field_num) as field_num, SUM (doc_num) as doc_num, SUM (page_num) as page_num
FROM locData group by batch_class, group_value, CONVERT(nvarchar(4),
YEAR(localDate)) + RIGHT ('0'+ CONVERT (nvarchar(2), MONTH(localDate)), 2
```

## 日別の Kofax Transformation Modules の認識精度

このクエリには、バッチ クラスと日付でグループ化されたタイミングでグループ化された Kofax Transformation Modules の認識精度が表示されます。このクエリを使用して、過去の 1 日あたりの Kofax Transformation Modules の認識精度レポートを置き換えることができます。

```
;with locData ( batch_id, batch_name, batch_class, group_value, localDate, batch_key,
group_value_key, valid_corr, valid_incorr,
invalid_corr, invalid_incorr, field_num, doc_num, page_num) as
(SELECT batch_id, batch_name, batch_class, group_value, CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (export_date_time, '+00:00'), DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET ()))
as date) as localDate, batch_key, group_value_key, valid_corr, valid_incorr, invalid_corr,
invalid_incorr,
field_num, doc_num, page_num
FROM v_recog_acc_by_batch_grouped)
SELECT batch_class, localDate as full_date, SUM (valid_corr) * 100.0 / SUM (field_num)
as valid_corr_perc,
SUM (valid_incorr) * 100.0 / SUM (field_num) as valid_incorr_perc,
SUM (invalid_corr) * 100.0 / SUM (field_num) as invalid_corr_perc,
SUM (invalid_incorr) * 100.0 / SUM (field_num) as invalid_incorr_perc,
SUM (field_num) as field_num, SUM (doc_num) as doc_num, SUM (page_num) as page_num
FROM locData group by batch_class, localDate
```

## 月別の Kofax Transformation Modules のフィールド認識精度

元のクエリ「v\_field\_recog\_acc\_grouped」と同様に、このクエリは、グループ化された Kofax Transformation Modules のフィールド認識精度レポートのポーティングに使用できます。このクエリには、バッチ クラス、グループ値、フィールド、月ごとにグループ化されたフィールド認識の統計が表示されます。

```
;with locData
(batch_id, batch_name, batch_class, group_value, field_name, localDate, field_key,
batch_key, group_value_key, valid_corr, valid_incorr, invalid_corr,
invalid_incorr, field_num) as
(SELECT batch_id, batch_name, batch_class, group_value, field_name, CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (export_date_time, '+00:00'), DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET ()))
as date) as
localDate, field_key, batch_key, group_value_key, valid_corr, valid_incorr, invalid_corr,
```

```

invalid_incorr,field_num
FROM v_field_recog_acc_grouped)
SELECT batch_class, group_value,field_name,CONVERT (nvarchar(4),
YEAR(localDate)) + RIGHT ('0' + CONVERT(nvarchar(2), MONTH(localDate)),2) as ym,
SUM (valid_corr) * 100.0 / SUM (field_num) as field_valid_corr_perc,
SUM (valid_incorr) * 100.0 / SUM (field_num) as field_valid_incorr_perc,
SUM (invalid_corr) * 100.0 / SUM (field_num) as field_invalid_corr_perc,
SUM (invalid_incorr) * 100.0 / SUM (field_num) as field_invalid_incorr_perc,
SUM (field_num) as field_num
FROM locData group by batch_class, group_value, field_name,
CONVERT (nvarchar(4),YEAR(localDate)) + RIGHT ('0' + CONVERT(nvarchar(2),
MONTH(localDate)),2)

```

## 日別の Kofax Transformation Modules のフィールド認識精度

元のクエリ「v\_field\_recog\_acc\_per\_day」と同様に、このクエリは、1日あたりの Kofax Transformation Modules フィールド認識精度レポートのポーティングに使用できます。このクエリには、バッチ クラス、フィールド、および日ごとにグループ化されたフィールド認識の統計が表示されます。

```

;with locData
(batch_id,batch_name,batch_class,group_value,field_name,localDate,field_key,
batch_key,group_value_key,valid_corr,valid_incorr,invalid_corr,
invalid_incorr,field_num) as
(SELECT batch_id,batch_name,batch_class,group_value,field_name,CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (export_date_time,'+00:00'),DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET ()))
as date) as
localDate,field_key,batch_key,group_value_key,valid_corr,valid_incorr,invalid_corr,
invalid_incorr,field_num
FROM v_field_recog_acc_grouped)
SELECT batch_class, field_name,localDate as full_date,
SUM (valid_corr) * 100.0 / SUM (field_num) as field_valid_corr_perc,
SUM (valid_incorr) * 100.0 / SUM (field_num) as field_valid_incorr_perc,
SUM (invalid_corr) * 100.0 / SUM (field_num) as field_invalid_corr_perc,
SUM (invalid_incorr) * 100.0 / SUM (field_num) as field_invalid_incorr_perc,
SUM (field_num) as field_num
FROM locData group by batch_class, field_name, localDate

```

## 月別の Kofax Transformation Modules のドキュメント分類精度

元のクエリ「v\_tsf\_class\_acc\_grouped」と同様に、このクエリには、バッチ クラス、グループ値、および月ごとにグループ化された Kofax Transformation Modules のドキュメント分類精度が表示されます。

```

;with locData (batch_class,group_value,localDate,doc_key,corr_and_conf,incorr_and_conf,
corr_and_unconf,incorr_and_unconf) as
(SELECT batch_class,group_value,CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (class_date_time,'+00:00'),DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET ()))
as date) as
localDate,doc_key,corr_and_conf,incorr_and_conf,corr_and_unconf,incorr_and_unconf
FROM v_tsf_class_acc)
SELECT batch_class,group_value,
CONVERT (nvarchar(4),YEAR(localDate)) + RIGHT ('0' + CONVERT(nvarchar(2),
MONTH(localDate)),2) as month_classified,COUNT (doc_key) as docs,

```

```
SUM (corr_and_conf) as corr_conf_docs, SUM (corr_and_unconf) as corr_unconf_docs,
SUM (incorr_and_conf) as incorr_conf_docs, SUM (incorr_and_unconf) as
incorr_unconf_docs,
SUM (corr_and_conf) * 100.0 / count (doc_key) as perc_corr_conf_docs,
SUM (corr_and_unconf) * 100.0 / count (doc_key) as perc_corr_unconf_docs,
SUM (incorr_and_conf) * 100.0 / count (doc_key) as perc_incorr_conf_docs,
SUM (incorr_and_unconf) * 100.0 / count (doc_key) as perc_incorr_unconf_docs
FROM locData group by batch_class, group_value, CONVERT (nvarchar(4),
YEAR(localDate)) + RIGHT ('0' + CONVERT(nvarchar(2), MONTH(localDate)), 2)
```

## Kofax Transformation Modules のドキュメント分割精度

このクエリには、バッチ クラスと日付ごとにグループ化された Kofax Transformation Modules のドキュメント分割精度が表示されます。

```
;with locData(batch_class,localDate,batch_key,batch_id,batch_name,corr_splits,
wrong_splits,missed_splits,is_corrly_split) as
(SELECT batch_class,CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (create_date_time,'+00:00'),DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET()))
as date) as
localDate,batch_key,batch_id,batch_name,corr_splits,wrong_splits,missed_splits,
is_corrly_split
FROM v_tsf_sep_acc_by_batch_class)
SELECT batch_class,CONVERT(nvarchar(4),
YEAR(localDate)) + RIGHT ('0' + CONVERT(nvarchar(2), MONTH(localDate)),2) as
month_created,
COUNT (batch_key) as batches,SUM (corr_splits) as corr_splits,SUM (wrong_splits) as
wrong_splits,
SUM (missed_splits) as missed_splits,SUM (corr_splits) * 1.0 / count (batch_key) as
corr_splits_per_batch,
SUM (wrong_splits) * 1.0 / count (batch_key) as wrong_splits_per_batch,
SUM (missed_splits) * 1.0 / count (batch_key) as missed_splits_per_batch,
SUM (is_corrly_split) * 100.0 / COUNT (batch_key) as perc_corrly_split_batches
FROM locData group by batch_class,
CONVERT (nvarchar(4),YEAR(localDate)) + RIGHT ('0' + CONVERT(nvarchar(2),
MONTH(localDate)),2)
```

## 月別の Kofax Transformation Modules の抽出精度と信頼度

このクエリには、バッチ クラス、グループ値、フィールド、月ごとにグループ化された Kofax Transformation Modules の抽出統計が表示されます。

```
;with locData
(batch_id,batch_name,batch_class,group_value,field_name,localDate,field_key,
batch_key,group_value_key,fields,characters,valid_corr_fields,valid_incorr_fields,
invalid_corr_fields,invalid_incorr_fields,conf_corr_chars,conf_incorr_chars,
unconf_corr_chars,
unconf_incorr_chars) as
(SELECT batch_id,batch_name,batch_class,group_value,field_name,CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (export_date_time,'+00:00'),DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET()))
as date) as localDate,field_key,batch_key,group_value_key,fields,characters,
valid_corr_fields,valid_incorr_fields,invalid_corr_fields,invalid_incorr_fields,
conf_corr_chars,conf_incorr_chars,
unconf_corr_chars,unconf_incorr_chars
FROM v_tsf Extr_acc_grouped)
```

```

SELECT batch_class,group_value,field_name,
CONVERT (nvarchar(4),YEAR(localDate)) + RIGHT ('0' + CONVERT(nvarchar(2),
MONTH(localDate)),2) as month_exported,SUM (fields) as fields,SUM (characters) as
characters,
SUM (valid_corr_fields) as valid_corr_fields,SUM (valid_incorr_fields)
as valid_incorr_fields,
SUM (invalid_corr_fields) as invalid_corr_fields,SUM (invalid_incorr_fields)
as invalid_incorr_fields,
SUM (valid_corr_fields) * 100.0 /sum (fields) as perc_valid_corr,
SUM (valid_incorr_fields) * 100.0 /sum (fields) as perc_valid_incorr,
SUM (invalid_corr_fields) * 100.0 /sum (fields) as perc_invalid_corr,
SUM (invalid_incorr_fields) * 100.0 /sum (fields) as perc_invalid_incorr,
SUM (conf_corr_chars) as conf_corr_chars,SUM (conf_incorr_chars) as conf_incorr_chars,
SUM (unconf_corr_chars) as unconf_corr_chars,SUM (unconf_incorr_chars)
as unconf_incorr_chars,
SUM (conf_corr_chars) * 100.0 / sum (characters) as perc_conf_corr_chars,
SUM (conf_incorr_chars) * 100.0 / sum (characters) as perc_conf_incorr_chars,
SUM (unconf_corr_chars) * 100.0 / sum (characters) as perc_unconf_corr_chars,
SUM (unconf_incorr_chars) * 100.0 / sum (characters) as perc_unconf_incorr_chars
FROM locData group by batch_class,group_value,field_name,
CONVERT (nvarchar(4),YEAR(localDate)) + RIGHT ('0' + CONVERT(nvarchar(2),
MONTH(localDate)),2

```

## 日別の Kofax Transformation Modules 抽出精度と信頼度

元のビュー「v\_tsf\_extr\_acc\_by\_day」と同様に、このクエリには、バッチクラス、フィールド、および日付ごとにグループ化された Kofax Transformation Modules の抽出統計が表示されます。

```

;with locData
(batch_id,batch_name,batch_class,group_value,field_name,localDate,field_key,
batch_key,group_value_key,fields,characters,valid_corr_fields,valid_incorr_fields,
invalid_corr_fields,
invalid_incorr_fields,conf_corr_chars,conf_incorr_chars,unconf_corr_chars,
unconf_incorr_chars) as
(SELECT batch_id,batch_name,batch_class,group_value,field_name,CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (export_date_time,'+00:00'),DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET()))
as date) as
localDate,field key,batch key,group_value_key,fields,characters,valid_corr_fields,
valid_incorr_fields,invalid_corr_fields,invalid_incorr_fields,conf_corr_chars,
conf_incorr_chars, unconf_corr_chars,unconf_incorr_chars
FROM v_tsf_extr_acc_grouped)
SELECT batch_class,localDate as export_date,field_name,SUM (fields) as fields,
SUM (characters) as characters,SUM (valid_corr_fields) as valid_corr_fields,
SUM (valid_incorr_fields) as valid_incorr_fields,SUM (invalid_corr_fields) as
invalid_corr_fields,
SUM (invalid_incorr_fields) as invalid_incorr_fields,SUM (valid_corr_fields) * 100.0 /
sum (fields)
as perc_valid_corr,
SUM (valid_incorr_fields) * 100.0 /sum (fields) as perc_valid_incorr,
SUM (invalid_corr_fields) * 100.0 /sum (fields) as perc_invalid_corr,
SUM (invalid_incorr_fields) * 100.0 /sum (fields) as perc_invalid_incorr,
SUM (conf_corr_chars) as conf_corr_chars,SUM (conf_incorr_chars) as conf_incorr_chars,
SUM (unconf_corr_chars) as unconf_corr_chars,SUM (unconf_incorr_chars) as
unconf_incorr_chars,
SUM (conf_corr_chars) * 100.0 / sum (characters) as perc_conf_corr_chars,
SUM (conf_incorr_chars) * 100.0 / sum (characters) as perc_conf_incorr_chars,
SUM (unconf_corr_chars) * 100.0 / sum (characters) as perc_unconf_corr_chars,
SUM (unconf_incorr_chars) * 100.0 / sum (characters) as perc_unconf_incorr_chars
FROM locData group by batch_class,localDate,field_name

```

## モジュール別のオペレータの生産性の概要

元のビュー「v\_op\_prod\_by\_mod\_summary」と同様に、このクエリには、オペレータとモジュールでグループ化されたオペレータの生産性が表示されます。このクエリを使用して、Kofax Capture 詳細レポートのオペレータの生産性の概要レポートを置き換えることができます。

```
SELECT user_logon_name,mod_name,batch_num as batches, sess_num as sesss,mods,sum_docs,
distinct_doc_num as distinct_docs,total_processing_time_sec as processing_time,
total_processing_time_sec * 1.0 / nullif (sess_num,0) as avg_sess_time,
total_processing_time_sec * 1.0 / nullif (batch_num,0) as avg_batch_time,
total_processing_time_sec * 1.0 / nullif(distinct_doc_num,0) as distinct_doc_time
FROM (SELECT bdata.*, (SELECT COUNT (distinct doc_key) FROM v_doc_session where
batch_sess_snapshot_key in (SELECT batch_sess_snapshot_key FROM v_batch_session where
user_logon_name = bdata.user_logon_name and mod_name = bdata.mod_name)) as
distinct_doc_num FROM
(SELECT user_logon_name,mod_name,COUNT (batch_key) as sess_num,COUNT (distinct
batch_key) as batch_num,
COUNT (distinct mod_name) as mods,SUM (docs_compl_num) as sum_docs,SUM (key_strok_num)
as sum_keystrok,
SUM (sess_duration_sec) as total_processing_time_sec
FROM v_batch_session group by user_logon_name, mod_name) bdata) x
```

## 誤って分類された Kofax Transformation Modules のドキュメントタイプ

このサンプルクエリでは、ビュー「v\_tsf\_class\_vs\_review」を使用して、誤って分類された Kofax Transformation Modules のドキュメントに関する統計を作成します。結果セットを使用して、Kofax Capture 詳細レポート、誤って分類されたドキュメントタイプ、再分類されたドキュメントタイプ (US-CRA02、US-CRA03) と同等のものを作成できます。

```
;with lData
(batch_key,batch_name,review_user_key,op,doc_key,initial_tsf_class,tsf_class,
loc_review_date,
loc_classify_date,page_id,is_confly_classified,class_confidence_perc) as
(SELECT
batch_key,batch_name,review_user_key,op,doc_key,initial_tsf_class,tsf_class,case
reviewed_date_key
when -1 then NULL else CAST (SWITCHOFFSET (TODATETIMEOFFSET
(review_date,'+00:00'),DATENAME (TZoffset, SYSDATETIMEOFFSET ())) as date) end,
case classified_date_key when -1 then NULL else CAST (SWITCHOFFSET (TODATETIMEOFFSET
(classify_date,'+00:00'),DATENAME (TZoffset, SYSDATETIMEOFFSET ())) as date) end,
page_id,is_confly_classified,class_confidence_perc FROM v_tsf_class_vs_review where
initial_tsf_class != tsf_class)
SELECT batch_key, batch_name,op,initial_tsf_class,tsf_class,loc_review_date as
review_date,loc_classify_date as classify_date,COUNT (page_id) as page_num,COUNT
(distinct doc_key) as doc_num FROM lData group by batch_key, batch_name, op,
initial_tsf_class,tsf_class,loc_review_date,loc_classify_date
```